

AI時代を 人間らしく生きる力を育む

遊びの豊かさの大切さについて考える

今の幼児・小学生たちが社会人になるのは20年後です。この時代は車の自動運転があたり前で、人間が苦勞してきたことの多くを機械と人工知能（AI）がこなすようになります。

AI時代は便利が進む一方で、頭と心を必死に使い他者と深くかかわってあれこれを実現していく必要が、放っておくと、どんどんなくなっていくという問題が生じます。それが人間の生きる手応えの問題と直結していく可能性があります。さらに、環境問題など解の見つかっていない問題が次々と登場します。そういう時代を人間らしく生きるためには

「子どもの頃にどのような体験をすることが大切なのか」 原点に戻って考えてみます。

2019年

10月14日（月・祝）

13時30分～15時30分（受付13時～）

NHK『すくすく子育て』でおなじみ

講師 汐見稔幸氏



プロフィール

東京大学名誉教授・日本保育学会会長・白梅学園大学名誉学長ほか。専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学と幅広い。三人の子ども育児にかかわってきた体験から父親の育児参加を呼びかけている。各地で講演会を行い、幅広い分野での著書を多数執筆。

会場

赤羽会館 4階大ホール

北区赤羽南1-13-1 JR赤羽駅東口 徒歩5分
地下鉄南北線 赤羽岩淵駅 徒歩10分

対象

子育て中の方、学校教職員、幼稚園・保育園職員、
子ども子育て支援に関わる方、関心のある方

定員

150名（先着順、北区在住在勤者優先）
子ども同伴入場可

保育

2歳～小学2年生 20名（先着順）

申し込み期間

9月1日（日）～9月25日（水）

お申し込み方法（裏面参照）

QRコード 右の申込みQRより
Eメール kitaku.play+1koen@gmail.com
FAX 03-3907-0357

▼申込みQR



内容についての問合せ ▶ 090-1767-9094

（北区で子どもの遊ぶ場をつくる会）

プロジェクト紹介 ◆ 外遊び × 未来の人育てプロジェクト (2019年度 北区政策提案協働事業)

若者の自己肯定感や自主性の低さが指摘されている今、「自由な遊びのなかで子どもは自ら育つ」「子どもの育ちを見守れる大人を増やす」を軸に、さまざまな対象者向けの講義・実践の場を企画しています。2001年からプレーパーク（冒険あそび場）を運営してきた「北区で子どもの遊ぶ場をつくる会」が2018年に政策提案し、採択された3か年の継続プロジェクトです。

2019年度の企画

- ◆ 一般区民向け 汐見稔幸氏（東京大学名誉教授）
「AI時代を人間らしく生きる力を育む -遊びの豊かさの大切さについて考える-」【10月14日】
- ◆ 0・1・2歳児の親向け 幾島博子氏「親が困る時は、子どもが育つ時」 終了しました 【6月27日、7月2日及び5日】
- ◆ 幼児～低学年の親向け 林希栄子氏「遊びで育つ子どもの力」 【11月10日及び24日】
- ◆ 放課後に関わる大人向け 関戸博樹氏「遊びと育ちを理解した子どもとの関わり方」 【9月8日及び16日】

講演会『AI時代を人間らしく生きる力を育む』申込みシート

申し込み期間 9月1日（日）～9月25日（水）

以下のいずれかの方法によりお申込みください（定員になり次第終了）

■ インターネット

QRコードより
フォームに回答ください

申込みQR▶



■ メール kitaku.play+1koen@gmail.com

- ①お名前（ふりがな） ②電話番号 ③メールアドレス
- ④北区在勤在住以外の方はその旨
- ⑤保育希望の方は、お子さんの名前（ふりがな）、年齢、性別、アレルギーなど特記事項

をご記入の上、下記宛にご連絡ください

■ FAX 申込みフォーム FAX 03-3907-0357

（北区で子どもの遊ぶ場をつくる会）

お名前（ふりがな）

電話番号

どちらかに をしてください 北区在住在勤 北区外

保育申込み お子さんの名前（ふりがな）・年齢・性別・アレルギーなど特記事項

名前（ふりがな） 年齢 性別 特記事項

名前（ふりがな） 年齢 性別 特記事項

名前（ふりがな） 年齢 性別 特記事項